

四国電友会会報

第 1 2 9 号

平成 17 年 1 月



(撮影：竹内 弘征さん)

目次

年頭のご挨拶(電友会四国地方本部長).....	2
年頭にあたって(NTT西日本愛媛支店長).....	3
NTTグループの動き	
平成十六年度中間決算.....	4
「中期経営戦略」を発表.....	4
我が社は今	
(株)NTTビジネスアソシエ四国.....	5
健康のページ	
二〇〇五年医療情勢の動きについて.....	6
お知らせ	
第十四回「電友会ボランティア活動賞」表彰式.....	7
叙勲のお知らせ/NTT支店長からの感謝状.....	7
各種会議等の模様.....	8
支部だより	
海で人命救助し表彰される(香川).....	8
高知電友会第一回ゴルフコンペ(高知).....	8
「第五回親睦ゴルフ大会」(愛媛).....	9
私は今.....	9
ドキュメント	
仲間とボランティア・カラオケ・そして果てしない夢	
サークル紹介	
ゲートボール・六月会(愛媛).....	13
NTT徳島健歩会(徳島).....	14
ボランティア紹介	
NTT・OB電友会ボランティアグループ.....	14
M・M(マルチメディア)コーナー	
パソコンとの日々.....	15
テルウエルだより	
「介護ボランティア研修会」を開催.....	16
「グループホーム サルビア」入居者募集中.....	16
俳句/物故者叙位叙勲/敬弔/表紙の言葉/編集後記.....	17

年頭の挨拶

電友会四国地方本部長

芳野 運



電友会会員の皆様、
新年明けましておめで
とうございます。

ご家族お揃いで、よ
い年をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

新しい年が皆様にとつて、健康で、心豊かな
充実したものでありますよう、心からお祈り
いたします。

会員の皆様には、常日頃、会の活動、運営
につきまして何かとご協力、ご支援をいただ
き、誠にありがとうございます。お陰様で会
の活動も、年次活動方針にもとづき、各県支
部関係役員が中心となつて、着実に推進され
ているところであります。

このように、私も電友会の活動が順調で
ありますことは、会員の皆様の連帯感と積極
的なご協力、ご努力によるものであります。が、
同時に、私たちの出身母体であるNTTはじ
めNTTグループ各社の、物心両面にわたる
ご支援、ご配慮の賜物であり、新年を迎える
にあたり、あらためて深く感謝し、お礼申し
上げます。

昨、平成十六年は、新潟県中越地震はじめ、
全国各地域で台風、集中豪雨などによる自然
災害が多発した年でありました。これらの災

害により、電友会会員の皆様の中には被災を
余儀なくされた方々も少なからずおられたこ
とと推察いたします。被災された会員の方々
の、これまでの復興活動等、ご苦労につきま
して、あらためて、心からお見舞い申し上げ
ます。

さて、最近における情報通信分野では、A
DSLや、光サービスなどのブロードバンド
アクセスサービスが、本格的な普及、拡大期
を迎えているものの、顧客獲得に向けた事業
者間の価格、サービス両面での競争が熾烈に
繰り広げられ、また、固定通信市場では、固
定電話から移動体通信への移行、法人市場で
のIP電話の普及、さらには、ドライカッパ
を利用した直収電話サービスの開始など、本
格的な競争時代に突入し、NTTを取り巻く
事業環境は、従来以上に一段と厳しさを増し
ております。

このような厳しい事業環境にあつて、NTT
T西日本では、光を中心とした「ブロードバ
ンドサービスの実現」、「ソリューション営業
の推進」、さらには「グループポータルで
の業務拡大」に努め、電話からIPへの「収
益構造の改革」の実現に向け、積極的に取組
んでいるところであります。

この厳しい事業展開に、積極的、かつ懸命
に取り組む、努力されているNTTグループ
各社、現役社員各位のご苦労に対し、敬意を
表するとともに、私も電友会として、
かつて苦楽を共にした同志として、NTTに
ふりかかる諸問題等について理解、認識を深

め、NTTの取り組み、考え方に沿つて、支
援等取り組んで参りたいと考えております。
会員各位におかれても、NTTの事業展開に
対する地域社会での接点として、理解、協力
をお願いするものであります。

激動するNTTの事業展開の中にあつて、

- 私も電友会の平成十六年度の事業活動は、
- (1) 会員が生き甲斐を感じる施策等の推進
 - (2) NTTグループに対する支援、協力活動
 - (3) 会組織の強化（入会勸奨、会員相互の親
睦、交流、連携の強化）

について、積極的に取り組んで参りましたが、
各県支部長はじめ関係役員ならびに会員各位
の、ご理解、ご協力により順調に推移してお
ります。関係各位のご努力、熱意に対し、敬
意を表するとともに、厚くお礼申し上げます。

電友会は、NTT及びNTTグループの発
展に寄与すること、会員相互の連絡、親交を
深め、会員の生き甲斐づくりを応援すること
を基本理念としております。

新年を迎えるにあたり、会員の皆様ととも
に、今一度この基本理念に立ち、思いを新た
にし、NTTグループのさらなる発展と、電
友会活動の円滑な推進のため頑張つて参りた
いと思ひます。

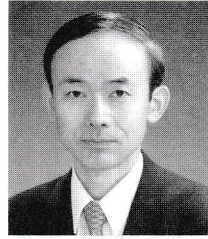
最後に、会員の皆様はじめ、ご家族の皆様
の今後ますますのご健勝、ご多幸と、病氣療
養中の方々の早期ご回復をお祈りし、新年の
ご挨拶とします。



年頭にあって

N T T 西日本愛媛支店長

三村 尚史



新年あけましておめでとうございます。四国電友会会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、N T Tグループ事業に対しご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

N T T西日本では皆様方もご存知のとおり、平成十四年五月に抜本的な事業運営体制の見直しを図るとともに、ブロードバンドを中心とした新たなビジネスを推進することにより、平成十四年度・十五年度の決算において、会社発足依頼の目標でありました「黒字化」を二期連続で達成することができました。これも皆様のご支援の賜と、重ねてお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、「ブロードバンドの進展」「I P電話への移行の進展」「ドライカッパによる電話事業（いわゆる直収電話）への参入」など、情報通信分野の環境はますますいい勢いで変化しており、まさに情報通信の大転換期の年であったと感じております。

しかしながら、引き続き厳しい経営状況に変わりはなく、収入基盤の大きな柱である固定電話分野において、トラヒックの減少が続く中で、ドライカッパを利用した直収サービ

スの本格参入により基本料を含めた激しい競争が繰り広げられるとともに、ブロードバンド分野において、事業者間の競争を通じて光化・I P化の流れが一段と加速されつつあります。とりわけ、光I Pサービスは単なる通信の手段にとどまらず、産業構造や国民生活を変える力を秘めており、情報通信の果たす役割は益々重要となっております。

このような環境のもと、四国におけるブロードバンド契約数は昨年九月末で約四十二万回線となり、世帯普及率が二十七%になりました。このような中、N T T西日本のBフレツツについては、昨年十月末で二万五千回線を突破し、フレツツ・A D S Lも約十五万五千回線となるなど、着実に成果を挙げている状況にあります。

N T T西日本グループ各社の業容拡大といたしましては、N T Tネオメイト四国において提供しておりますI S P（インターネットサービスプロバイダ）サービス「クオリア」が顕著な実績をあげており、N T Tマーケティングアクト四国においては、I T系新サービス統一ブランド「A C T O S（アクトス）」の積極的な展開を実施し、Bフレツツの工事料金が無料になるなど様々な特典がある会員プログラム「A C T O S Member（アクトスマンバー）」の運営が順調です。

新しい年を迎えるにあたり、こうした様々なサービスを展開させ、I Tによる豊かな社会の実現に貢献したいと考えています。

さて、今年は二〇〇一年一月に政府のI T戦略本部によって策定された「e・J a p a n戦略」において、「日本を二〇〇五年まで

に世界最先端のI T国家にする」との目標を定めた最終年になります。

また、二〇一〇年までに「いつでも・どこでも・何でも・誰でも」ネットワークに簡単に繋がる次世代のユビキタスネットワーク社会を実現することを目標とした「u・J a p a n構想」が具現化され、推進していくスタートの年でもあります。

このような状況を踏まえ、昨年の十一月に持株会社から①ブロードバンド、ユビキタスマーケットの創造に積極的に取り組み、「e・J a p a n戦略」や「u・J a p a n構想」の実現に貢献することや、②お客様にとつて安心・安全で便利なコミュニケーションネットワーク環境とブロードバンドアクセス基盤を構築し、固定電話からI P電話、メタルから光アクセスへの円滑な移行を行うこと、を骨子とした「N T Tグループ中期経営戦略」が発表されました。

これをベースに、光I P時代への転換期を迎えて、今後私たちが進むべき事業の方向性として「N T T西日本グループ中期ビジョン」が策定されました。

その柱となるのは、「お客様に感動していただく／地域の発展に貢献する／安心・安全な社会の実現に貢献する」ことであり、この実現に向けてN T T西日本グループ一丸となった事業運営を実践していくこととしております。

昨年十一月、十二月にはN T T西日本グループ各社の支店長等から会員の皆様方へグループ各社の事業動向についてご説明させていただくとともに、皆様方からの貴重なご意見

を賜る機会を設けさせていただきました。今後でもできる限り会員の皆様との交流の場をつくり、ご意見を頂戴しながら、会員の皆様が公社時代等から培っていただいた、NTTグループのブランドイメージ「安心、安全、信頼」を失うことなく大切に育てることを念頭において、真に競争力のある「強い」企業を目指し、お客様に末永くご愛顧いただけるようより良いサービスを提供していく所存でございます。

最後になりましたが、四国電友会の更なるご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

NTTグループの動き

―平成十六年度中間決算―
 NTT西日本は「減収増益」
 NTTグループ全体では「減収減益」

NTTは昨年十一月十日、平成十六年度上半期の連結決算を発表しました。

まず、NTT西日本では、営業収益は一兆二百九十一億円（対前年同期比三百十七億円の減、▲3・0%）、経常利益は五百三十四億円（対前年同期比百三十八億円の増、+34・8%）、と、「減収増益」となっています。

営業収益の減は、IP系収入が前年同期よりも増加したものの、固定系音声収入の減少が続いていることが要因となっています。

これに対し、人件費の減少及び減価償却費の減少もあって営業費用は減少し、利益の増

となったものです。
 NTT西日本では、上半期の状況をもとに年間の業績については、営業収益を二兆四百九十億円、経常利益を七百四十億円（純利益は四百四十億円）と予想しています。

NTTグループの平成16年度中間決算概要 (単位: 億円)

	西日本	東日本	コミュニケーションズ	データ(連結)	ドコモ(連結)	NTT(連結)
営業収益 (対前年同期比)	10,291 (▲317)	10,714 (▲422)	5,253 (▲98)	3,817 (244)	24,520 (▲840)	53,216 (▲908)
経常利益 (対前年同期比)	534 (138)	534 (▲205)	467 (▲213)	135 (▲59)	5,452 (▲395)	7,742 (▲192)
当期純利益	315	313	277	81	3,352	3,446
年間純利益(予想)	440	460	470	160	7,580	6,700

注: 「NTT(連結)」は、表の各社を含む連結決算の対象となる375社の合計です。

次に、NTTグループ全体(連結)では、営業収益は五兆三千二百十六億円(対前年同期比九百八億円の減、▲1・7%)、経常利益は七千七百四十二億円(対前年同期比百九十二億円の減、▲2・4%)と、「減収減益」となっています。

営業収益の減は、NTT東・西の減少が続くことと、これまで「頼みの綱」であったドコモも減収となったことが影響しています。年間の見通しとしては、ドコモの減収及びNTT東・西の基本料の値下げの影響が第4・四半期から出ることもあって、営業収益が、当初予想よりも減少するものの、営業費用の減少により、年間の経常利益を一兆六千四百五十億円(純利益は六千七百億円)と予想しています。

NTTグループ「中期経営戦略」を発表
 ―二〇一〇年度をターゲットに―

NTTグループは、昨年十一月十日、平成十六年度中間決算の発表とあわせ、二〇一〇年をターゲットとする「中期経営戦略」を発表しました。

この内容は、今後の経営スタンスを、固定電話網から「光・IP次世代網」へ転換することを明確にしたものとなっています。

転換のステップとしては、当初は既存の固定電話網と次世代ネットワークを並存していくが、将来は次世代ネットへ巻き取るという段階を踏み、さしあたり第一ステップとして二〇一〇までの六年間に、現在の固定電話六千万の半分に当たる三千万ユーザが次世代網を利用できるようにするとしています。

次の第二ステップで残りの三千万ユーザを次世代網へとという戦略ですが、第二ステップ以降の全面切替は、第一ステップ期間中の需要動向等をもとに具体的ステップを考えしていくとしています。

我が社は今



会社概要

商号 株式会社エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ四国
 所在地 愛媛県松山市一番町四丁目三番地
 代表取締役社長 小田 喜則
 設立 平成十四年五月一日
 社員数 一二〇名
 営業拠点 愛媛(松山市) ・香川(高松市)
 徳島(徳島市) ・高知(高知市)

はじめに

(株)エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ四国は、NTT西日本の構造改革に伴い、平成十四年五月一日、NTT西日本愛媛支店・マーケティングアクト四国・ネオメイト四国からの総務・人事・給与・経理事務等の所謂共通業務を受託する会社として設立しました。

会社発足から三年目を迎えた弊社は、共通業務のプラットフォーム会社として「BPR活動による提供業務の低廉化」と収入基盤の確立を目指した「本来業務での業容拡大の推進」の目標を掲げ、全社員が一丸となって積極的な事業活動に取り組んでいます。

営業の経過

平成十四〜十五年度は創成期として基盤固めの意味合いを込め、ビジネスアソシエ地域三十三社が統一のキャッチフレーズ「ダッシュユBA」を掲げ、ベースロード業務である各

社からの受託業務の安定的な提供に資するため迅速な対応に努めるとともに、個別AM活動・業務完了報告会の定期開催などにより、平成十五年度のお客様満足度調査では、西日本Bグループで第一位という成果を収めることが出来ました。

また、企業の社会的責任に対する関心が高まる中で、NTTグループ企業倫理憲章が制定され、弊社においては本憲章に基づき「BA四国企業倫理規範」を制定し、企業倫理意識の醸成に努め、一般市場への業容拡大の展開を図っています。

BA四国企業倫理規範

- ◆ 社会ルールを守る
- ◆ 会社の常識は社会の常識ではない
- ◆ 愛と誠のこころ
- ◆ 「お客様を」「自分を」「会社を」「家庭を」大切に
- ◆ ストップ・ザ・パワハラ」「セクハラ」「サービス超勤」

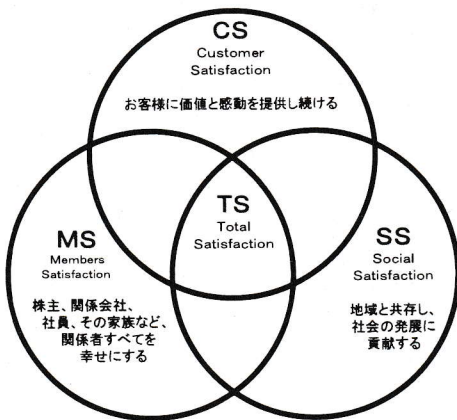
今後の展開

◆ 是々非々のところ
 イエスマンは要らない 上司と議論しよう

平成十六年度は、ダッシュユBAから『ジャンプBA』と更なる羽ばたく意味合いを込めたキャッチフレーズを全社的に掲げ、共通業務のプラットフォーム会社としての強みを活かした経理業務・給与業務の一般市場への展開と自治体への総務業務のコンサルティングなどにより安定的な経営基盤の確立を目指してチャレンジしていきます。

また、NTTグループの一員としてBフレックスをメインとしたブロードバンド商品販売についても、NTT西日本キャンペーンと連携しながら積極的に取り組んでいきます。

— 私たちが目指すもの —
 すべての人々を幸せにする企業活動

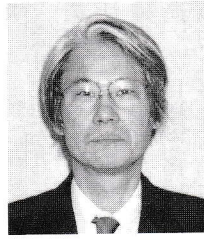


健康のページ

二〇〇五年医療情勢の動きについて

N T T西日本松山病院長

井上 賢二



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、今年もどうかよい年でありますようお願いしております。

さて、目下の医療情勢ですが、医科での混合診療導入の是非が論議されています。ご存知のように歯科医院を訪れますと、最初に、「健康保険でできる範囲で治療しますか？それとも自費でも一番よいといわれる治療をしますか？」などと尋ねられたことがあるかと思えます。その際、保険でできる範囲はそれで、それ以外は自費でとなりますと、これが混合診療といわれているものであります。

一方、現在、病院や医院では、どの疾患の治療でも、一部に自費治療が入りますと、もともと健康保険で支払われた分まで、その病気に関する全ての額が、初診にさかのぼって自費になることになっていきます。これでは随分大きな経済的負担となりますので、たいいていの場合、一部に自費治療の希望があっても躊躇せざるを得ないこととなります。それならすでに歯科では、やっているのだから医科

でも混合診療を認めればいいのではないかと、いうこととなります。これが現政府の方針で、これだけ聞くと一見結構なことと思われま

す。ところが実情は、利害や思惑が絡み合っただけで、簡単ではありません。限られた紙面で意は尽くせませんが、混合診療解禁は一連の行政改革の流れに沿った医療制度改革のプログラムのひとつであると思われるからです。数年来、それまで各界で培ってきた我が国独自のシステムに対し、主に米国から彼らのいうスタンダードを、日本でも「グローバルスタンダード」として受け入れるよう圧力がかけられ、今日なお混乱を招いています。医療界も同様に、混合診療解禁の次には医療法第七十五条の変更を企図しているのではないかと憶測があります。

この法律は、「自社社員の福利厚生を図る目的以外での会社立病院の新設禁止」が主旨です。なんとなれば、あまり知られていませんが「医療法人は営利を目的としてはならない」と決められており、営利を目的とし株主に利益を還元することが使命であるところの企業が病院経営をすることは、理念からいつてそぐわないとされているからであります。病院経営に新規参入をしたい国内大企業あるいは米国の大手病院チェーンにとっては、大きな障壁である一方、既存の病院には、ありがたい防衛線ということになります。

また、混合診療が導入されれば、自費負担分支払いのため、経済的余裕のある人は、

民間医療保険に加入するという流れが出てきます。本邦の総医療費は三十兆円ありますので、その一部が流れたとしても、その業界によつては、巨大なビジネスチャンスが生まれることにもなります。すでに米国では、このシステムが動いています。民間保険会社としては、支払額がむやみに増えないよう医師に対し制限治療を求めるといふ弊害も起つています。

このようなわけで、日本医師会側は混合診療に反対しています。その論旨は、「混合診療を認めると貧富の差により治療に差が出てくることになる。本来、医療とは国民が等しくサービスを受けるべきものであるという理念に照らしあわすと、平等の精神に反することになるので、認められない」というもので、こちらにもつともな意見であります。

さて、当松山病院は、企業立病院であつて日本医師会にも所属しています。企業立なるがゆえに介護保険に参入できない等の不利なこともあり、七十五条の改訂は、微妙な立場にあります。

議員は国民の代表として正しく選ばれ、一片の私利私欲などなく国民主体の政策を立案実行し、かつ、医師は営利を目的とせず患者本位の医療に徹しているものと信じています。が、医療は国民のためであるべきとの大原則に沿った真摯な議論が尽くされることを祈っています。



お知らせ

第十四回「電友会ボランティア活動賞」表彰式開催

電友会では長年にわたって地道にボランティア活動に取り組んでいる個人又は団体を表彰しています。

この表彰は平成三年から始まり、今回で十四回目となります。

本年度の表彰式は、平成十六年十一月十八日、銀座ラフィナート（東京）で開催され、全国から個人二十九名、団体七団体が電友会本部村上会長から表彰状を授与されました。四国からは、高市沖見さん（愛媛県）と三本栄子さん（高知県）のお二人が受賞されました。

（注）同時に第五回電友会ボランティア活動長期継続団体賞が全国で八団体表彰されましたが、今年度は四国からは該当団体はありませんでした。



表彰式会場での、高市さん（右）と三本さん（左）。後列は芳野本部長

お二人の活動内容の概要を紹介します。

高市沖見さん（82歳）（松山市）

☆ 「人様に喜ばれるのが自分の喜び」として地域振興活動等

昭和五十六年に電々公社を退職後、町内会長、老人会会長、市の広報委員、公民館役員等々、地域の世話役を「人様に喜んでもらえるなら」と引き受け地域活動に貢献しています。

また、郷土への愛着心と探究心と行動力で、図書館での文献調査や土地の古からの聞き取り等をもとに、郷土史や方言集を自費出版して関係先へ贈呈するほか、地域の盆踊り音頭の作詞、地域のガイド役等を通じて地域文化振興にも貢献しています。

三本 栄子さん（66歳）（高知県の町）

☆ 介護老人保健施設等でのボランティア活動

得意の「リボンフラワー」をアレンジし、地元特産の和紙を使って簡単に作れる人形や花作りをする「ペーパーフラワー」を工夫して、老人保健施設等でお年寄りに指導する活動を平成八年から続けています。

この指先を使う造花づくりは、脳の機能回復訓練にも最適であり、施設や施設の利

用者から好評で、大変感謝されています。また、地元の高齢者福祉施策の一つである「安心のまちづくり」にも参画し、定期的に町の老人の方々との集会等のお手伝いや清掃活動を行っています。

叙勲のお知らせ

（平成十六年秋の叙勲）

☆ 瑞宝小綬章 石田 英 様
（東温市）

長年にわたる電気通信事業へのご功勞により叙勲の榮に浴されました。大変おめでとうございます。

NTT支店長からの感謝状

平成十六年度電信電話記念日にあたり、長年にわたって電信電話事業に協力された次の会員に、NTT西日本愛媛支店長から感謝状が贈呈されました。

- （愛媛県）若山 廣子 様
- （香川県）大佐 裕子 様
- （徳島県）河井 宏益 様、佐藤 満州子 様
- 田中 友治 様
- （同一県内は五十音順）

各種会議等の模様

(1) 第三十二回理事会 (本部)

平成十六年十一月十八日、銀座ラフィナー
トで開催され、芳野本部長が出席しました。

主な議題は、①第十四回「電友会ボランティア活動賞」審査委員会結果、②新潟県中越地震に伴う支援等、③第二十三回常任理事会等の報告 (N T T 規約型企業年金をめぐる動き、「退職者との交流会」実施状況報告、電友会会員証の見直しと再発行、電友会インターネット囲碁大会、女性フォーラムの実施、アンケート調査の実施) 等でした。

(2) 支部長会議 (四国)

平成十六年十二月十日、えひめ共済会館で開催され、芳野本部長、資延 (香川)、旭野 (徳島)、徳広 (高知) 各県支部長のほか稲毛 (地本事務局) が出席しました。

主な議題は、①新潟県中越地震に伴う災害支援について、②電友会囲碁大会の開催について、③アンケートの実施、④女性フォーラム、⑤会員証について等でした。

☆ 電友会推奨保険のご案内

募集代理店は「きらら保険サービス㈱」

電友会では、電友会傷害保険、自動車保険、がん保険等、団体加入の利点等会員に有利な保険を皆様にお勧めしています。

今回の会報には、「電友会傷害保険」(でんちゃん) の案内資料を同封します。

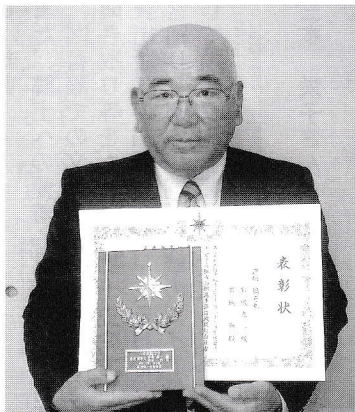
ぜひご検討ください。(事務局)

支部だより

海で人命救助し表彰される

岩城 真一さん (高松市) (香川)

会員の岩城真一さん (六十四歳、高松市) は、平成十六年十月二十三日お兄さんと二人で高松港沖で、「いいだこ」釣り中に、思いがけず女性を助け、後日の十一月十一日、高松海上保安部長から表彰されました。



表彰状を手に岩城さん

岩城さんに、必死に動いた当時のいきさつをお聞きしました。

『台風二十三号あとの十月二十三日(土)午後、兄と二人で「いいだこ」釣りに出かけました。濁った海でぼんやり釣りを楽しんでいたら、濁った海でぼんやり釣りをしながら流木が流れてきて、何か物が動いたような気がしたので、もう一度確かめるため釣りをやめ、舟を近づけると女性が浮いているのを発見。女性がマバタキしたので、私は「生きてるぞ」と叫び、兄はすぐ海の救急一一八番へ電話しました。』

二人で女性の腕を抱えて舟に乗せ、巡視船が来るのを待ちましたが、一向に来る気配がないので、釣り舟を港へと走らせて巡視船に無事引き渡しました。すぐに救急車で病院へ搬送され、一週間後、その女性は元気で退院されたことを聞きました。』
岩城さんにとって、この日は、緊急発発時の時間との戦い、人を助けた喜び、息の合った二人の力、この思いが記憶に残る「いいだこ」釣りであったと、今でも痛感しているそうです。

高知電友会第一回ゴルフコンペ開催

(高知)

平成十六年十二月七日(火) 錦山カントリークラブにおいて、高知電友会初のゴルフコンペが、会員二十四名(うち女性四名)の参加のもと盛大に開催されました。

当日は、絶好のゴルフ日和の中、練習グリーンを見渡せば、服装ばかりがよく似合う方(これは失礼)、黙々とパターの練習をする方、久しぶりの出会いにゴルフ談義に花を咲かせる方等あり、皆さん戸籍年齢を忘れ元気ハツラツの方たちばかりでした。

スタートは、ナイスショットあり、チョロ口ありで会員ギャラリーの歓声があがりました。

プレーよりも口数で勝負する人、アイアンボーイと言われ、気(ウッド)を使わない人等々で「多く叩けば体に良い。少し叩けば気持が良い」をモットーに笑い声が絶えない楽しい一日でした。

愛媛電友会では、平成十六年十一月十六日(火)、北条カントリー倶楽部で、第五回親睦ゴルフ大会を開催しました。今年の参加者

「第五回親睦ゴルフ大会」開催 (愛媛)



腕に自慢の面々

「棒振りや 日にいくたびの 浮き沈み」
「そのうち そのうちと 弁解しながら
日が暮れる」(相田みつを) で面白いゲーム
を楽しみ、大きな風呂で汗を流し、旨いコー
ヒーを飲み、愉快的話をし、次回の再会を楽
しみにお開きとなりました。
成績は次のとおりです。(敬称略)
優勝 勝 森下 久良(グロス85 ネット71)
準優勝 石本 嘉巳(グロス89 ネット72)
三位 和田 昌寛(グロス86 ネット86)
ベストグロス 濱田 大(グロス80)



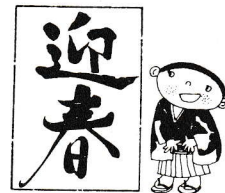
表彰式開始 (受賞者を待つ賞品の山?)



は百十八名(うち女性六名)と昨年よりも更
に増えるという盛況でした。
今年、過去四回とは違ったコースでの大
会ということで、参加者の皆さんは新たな気
分?でのプレーとなりましたが、コースとの
“相性”が良かった人、悪かった人それぞれ
のようでした。
結果は次のとおりです。(敬称略。ハンデ
イキヤップはダブルペリア方式。ただし、会
報では小数点以下を省略)
優勝 勝 瀬川 信次(グロス89 ネット69)
準優勝 山崎 哲(グロス87 ネット70)
三位 遠藤 剛功(グロス92 ネット71)
ベストグロス 大川 三孝(グロス79)

私 は 今

(※ 原稿はすべて、
昨年十二月に
いただいたも
のです。)



◇ 和泉 弘美 (高松市)
「光陰矢の如し」加齢と共に時間が瞬く間
に過ぎていく今日この頃です。
週三回程スイミングクラブへ通い、合間で
ガーデニングをやって、健康維持・ストレス
を解消しています。

また、電友会の「歩く会」に参加して、旧
交を温め、自然を満喫しながら、ふるさとの
善さを発見したり、時々、家族で小旅行をし
て楽しんでいきます。
これからも健康に留意して過ごしたいと思
っております。

◇ 井元 孝 (松山市)
退職後、何かしなくてはと、誘われるまま
に木版画教室に入会、毎月四回のきつつきご
っこでは作品の出来、不出来に落ち込んだり
喜んだり。更に、運動もしなくてはと、還暦
後の出直しゴルフに挑戦、右曲がり左曲がり
に穴掘りと大忙し、百打が切れるのはいつの
ことやら・・・等、気ままな毎日を過ごし
ています。
とは言え人生も後半、これでよいのかなあ
と時には反省もしているこの頃です。

◇ 宇高 明郎 (松山市)

あれから干支がひとめぐりした。退職して、あつと驚く早さで月日が経過している。この間、私にとってはおおげさに言えば、人生の黄金期だったのだと今思う。それは、ふたりの息子が良き伴侶をえて結婚したこと、目に入れても痛くない可愛い二人の孫ができたこと。バスボートも二度だけ使った。国内は、ここ数年息子たち家族と一緒に正月を楽しむことが恒例である。病気もしたがどうにか息災である。あとは嫌われない程度の孫追っかけでも？

◇ 大塚 良生 (松前町)

平成八年に五十六歳でドコモを退職し、松山市の有限会社に四年勤めて、そこを辞めて今年六十五歳になります。

昨年の正月に、それまで使っていたワープロOASYSが壊れて、やむをえずパソコンを買いました。ワープロ機能だけでは勿体ないと、町のパソコン教室に入り、遅まきながらインターネットやメールを始めました。

今まで何十年も手彫りの版画で作っていた年賀状も、今年(酉年)のは、やむをえずパソコンで作りました。

◇ 越智 健二 (朝倉村)

早いもので、五十四歳で退職し十年が過ぎました。第二の職業はまったく異なる道を選び、造園技能士と造園施工管理等の資格を取りました。造園の作業は体力的にはきついが奥が深く興味もあるので今までやってこれたと思います。今は神社総代もやってまし

たので、週に二日、事業所へ手伝いに行く程度です。

そして、少々の田畑に飯米用の米と野菜を、妻と二人で極力、農薬を使わないで作っています。コスト計算すれば買って食べる方が安上がりですが健康維持のためあえてやっています。

◇ 金石 弘子 (八幡浜市)

退職して早や十年が過ぎました。この間に、夫は心臓を、私は足をそれぞれ手術し、障害者手帳を持つ身となりました。幸いにも通常の生活には特に支障はありません。

現在は、お互いの体調に合わせてカーナビを頼りに遠くへ、近隣へとドライブ旅行を楽しんでいます。

それにつけても、企業年金、テルウエル年金を「ありがたいな」と、つくづく感じている今日この頃です。

◇ 亀田 勝彦 (松山市)

三年前から、永年、版画を製作されている先輩からの誘いがあつて版画を始めました。

描いて彫って刷り上げ一つの作品にするのはとても楽しみです。また、苦手ながらも自分で絵を描くようになってから、絵に対する見方が変わったように思います。

この頃は、いろいろな人の絵画展や美術館に出かける時間が増えました。

今では、好きなゴルフも楽しみながら、絵や版画に挑戦してみるのも悪くはないなと思つています。



◇ 郷田 美恵子 (松前町)

退職して早や十五年の歳月が流れました。子供達も独立し我が家は、もっぱら愛犬「福助」中心の生活となりました。最近はとみに「し」のつくものが増える一方となりましたが、健康第一と思いい近所の農道をウォーキングしております。途中、野の花に「来年も元気で咲くのよ」なんて声かけながら、ひとまわりして来ます。在職中は思いもしなかった自然との会話を楽しんでおります。お蔭様でゆつたりのおんびり平々凡々な日を過ごさせてもらっております。

皆様もお身体に気をつけて下さいね。

◇ 佐藤 誠造 (徳島市)

早いもので退職して三年が過ぎようとしています。私は専業農家へと脱皮し、自分の思い描く農業を目指し、日々、努力して来ましたが、二年間は失敗の連続で、三年目にしてやっと花開きかけた矢先、自然の猛威をまともに受け、米・野菜等が見るも無残な姿になりました。

しかし、農業は自然を相手にする作業なので、豊作の時もあれば不作の時もあり、毎日変化があつて楽しい作業でもあります。

これからも自然災害にめげず太陽の下、作物君と対話をしながら、楽しい汗を流そうと思つていきます。

◇ 白川 美砂子 (宇多津町)

同級生との旅行中の会話です。Aさん「七十年代が一番理想。大恥もなくすみそうだし」Bさん「こんなに世の中が眼に見えて大きく

変わっているのです、どんな時代になるのか、せめて平均寿命までは楽しみたい」こんな会話が自然とはずむ歳になりました。

今頃はピチピチのインストラクターと週二回体をのばしています。

くじ運よく入学出来た香川長寿大学も春には卒業。老いてますます元気な方が大勢いるのに驚きました。

一日に何度も見に行く程すばらしい力サプラン力が育ちました。

◇ 菅 敏展 (松山市)
元気です。

◇ 瀬尾 俊雄 (国分寺町)
もともと賭け事の大嫌いな私が、賭け事の胴元でJRAのグループ会社に就職し、大奥の中で孤軍奮闘して早や四年が経過しようとしています。

NTT当時と今の仕事環境等と比較した場合、天国と地獄の違いの差がある中で、この頃はこの生活環境に満足して、夜のネオンも忘れてしまっている今日この頃です。

健康維持で、仕事帰りにフィットネスで汗を流すようになって腹の肉もとれ、三百六十五日休肝日もなく晩酌にいそしんでおりません。

◇ 曾我 純司 (安芸市)

退職して早いもので、三年目となりました。特にこれといった趣味がありませんでしたので、今は、社会や地域に少しでも貢献できればと思いいNTT・OB会や、市・社協の呼

びかけによるボランティアに参加しております。特技がありませんので、主に清掃といった内容のようですが、自分の健康にも良いことです。積極的に参加するようにしております。

すでにある団体連合会の事務局のお手伝いをさせてもらっておりますが、これからも私にできることは行つて参ります。

◇ 高瀬 巖 (松山市)

早いもので、退職して十年になります。三年前、体調を崩し、体力回復に努め、やっとこの春、元に戻りました。

これを機に、前々から興味のある「悠久の歴史をもつ中国」への旅を再開することになりました。このため八月に上海の大学へ留学し、中国語を研修(一ヶ月)しました。

また、最近、外国人に対して「日本語教室」で日本語をボランティアで教えるなどし、脳の老化を遅らせる努力をしております。

◇ 滝沢 世紀子 (高知市)

電友会の皆様ごぶさたしております。

職を離れ、田舎での隠遁生活は早くも九度目の冬を迎えることとなりました。

相手の道楽(ぶどう・野菜作り)に仕方なく付き合ってきたものの、女の細腕まくりも長続きせず、この頃は、変わらぬ愛で迎えてくれた昔の友達との甘い蜜の生活(?)の虜となりつつ、友情に感謝している毎日です。

短い命、限られた人生、好きに楽しく生きたいと念じるのも年のせいですね。

再び迎える新しい年、皆様ご健康で過ぎ

れますようお祈りしております。

◇ 竹内 順子 (市場町)

朝起床後、主人と子供を職場へ送り出した後は私の時間です。

いきいきクラブの人たちとの遠足や、月四回、お茶、手芸のサークルにOBサロンへ出かけるのを楽しみにしております。

健康法は、平成十年に股関節の手術後、リハビリを兼ねて、プール教室へ歩行運動に週三〜四回通っております。

今年から年金もいただき、のんびりと暮らしております。

◇ 尺長 績 (松山市)

相変わらずデジカメ片手にスロースタイルを楽しみ毎日です。

しかし、昨秋の列車旅Ⅱ蔵王・北八ヶ岳でのトレッキングと大糸線沿線からの北アルプス撮影行Ⅱは、残念ながら雨と雪に阻まれて平凡な紅葉さがしの一週間となりました。

今年、再びマイカーで挑戦しますが、肝要なのはやはり体力! だから、今日も気合を入れて早朝の里山を歩きます。

◇ 中城 浩道 (南国市)

平成十三年三月末で退職し、翌年から日本メックスでお世話になっております。

休日、ほとんど老親の元(窪川)に帰り雑用をこなすパターンが定着しました。

(次ページへ)

例年になく、強烈な台風に見舞われ、実家のテラスや倉庫の破損、塀の倒壊等手にあまる惨状でしたが、何とか見よう見真似で年内の自力復旧に目処が立ちそうです。
地球の悲鳴か、災害多発の昨今ですが、来るべき年は穏やかであれと願っております。
お元気で・・・。

◇ 藤井 千賀子 (松山市)

私、血圧、コレステロール値がやや高め。しかし、大きな病気もせず、手作り作品作りで、日々、花と共に過ごしています。
ボランテアで老人ホームで押花を、我が家では原色ドライやブリザーブド作りを、みんなと一緒にワイワイガヤガヤと楽しい日々を送っています。
会員の皆様も、お身体ご自愛し、ステキな日々をお過ごし下さい。

◇ 松長 嘉重郎 (松前町)

今年六月から、茶の地鳥「もみじ」を十羽裏庭に、数時間放し飼いで楽しんでる。
鳥に個性があることを発見。そこで足にリボンを付け、好奇心旺盛な赤色の「アーチャー」、リーダーの茶の「チャー」、一喝し威嚇する大ボスの「ダイ」というふうな名前を付けた。

身障児で片足でしか歩けない発育不全の「チビ」は、皆にイジメられ育たないかと夫婦で庇い、個別に餌をやるなどしていたら、四か月遅れで、十二月四日、初産した。チビやっただぞ！ その生命力に感動また大感動！

◇ 松本 洋子 (高瀬町)

退職して早や十年、それなりに充実した日々を過ごしています。
子供達もそれぞれ良き伴侶に恵まれ子育て真っ最中です。孫も五人となり、誕生日、入園、入学 etc ジジババの財布も忙しいことです。

八十五歳になる母と同居していますが、いまだに教えられることばかり、時にはケンカしながらもありがたく感謝しています。健康に恵まれ、友人達と食事会や季節の花々等、自然を求めてあちこちへ出かけて楽しんでいます。これからも心身ともに元気で過ごしたいものです。

◇ 水沼 淳三 (松山市)

私は現在、テルウェル人派からの紹介で市内のある会社に週三回勤務しています。三勤四休で身体にも丁度良い。
休日は主に「囲碁」に取り組み、時にはパソコン相手に「参りました」と頭を下げています。

また、ゴルフの方はレッスンを受けても、道具を買い替えても成果はサッパリ・・・。それでも仲間とコースを廻るのは楽しくいつまでも続けたいと思っています。

◇ 村上 勲 (松山市)

NTT奥道後保養所を退職して早や二年近くになりました。
余りある時間を有意義に過ごしたいものだとゴルフ練習場に通ったり、趣味の世界に足を踏み入れています。やればやるほど、そ

の難しさに楽しむどころかストレスが溜まります。このストレスを解消するためには、更なる努力はいうまでもありませんが、「健全な心と身体」が重要な要素だと思われれます。どんなに社会や生活環境が変わろうとも、まずは健康が第一です。健康に勝る宝なし。

◇ 柳原 弘和 (高知市)

今年三月でテルウェルを退職、その縁あつて四月からは「高知電報配達所」を前任者から引継ぎ、毎日、五名の従業員とともに配達業務に明け暮れています。

これまで殆ど病気もせず元気で居られるのは、今も楽しく仕事ができてることと、毎日一時間のウォーキングのお蔭だと感謝しています。皆様にもぜひウォーキングをお勧めしたいですネ。

(追記) 今年十月には、県内の各配達所が一つにまとまって、事業組織(高知電報サービス企業組合)を立ち上げ、現在は法人として配達業務を受託し運営しています。

◇ 山内 正彦 (松山市)

第二の職場も退職し、早くも四年過ぎ、健康に留意しながら、趣味の仲間と探石(川に石を求め)・台座(石の台)作りと、暇を見つけて励んでおります。

地域活動については、地区の広報委員として一年経過し、活動の流れも理解できたところだ。

最近、一年経つのが益々早く感じるようになってきた頃です。

ドキュメント
人生さまざま・後半生を生きる

高知県は土地の八十パーセントが山林です。高岡郡葉山村で「山が好き、自然が好き、支えあう人の心をもっと好きです」をモットーにボランティア活動等の傍ら、奥さんと一緒に植林した檜や杉で二十数年前からの手作り山荘「鳴川荘」を訪ねて、薪ストーブでお接待を受け原稿を頂きましたので紹介します。

(黒岩編集委員)

☆
仲間とボランティア・カラオケ・
そして果てしない夢

昭和六十二年四月、高松電報局営業課廃止とともに、五十三歳で退職。須崎電報電話局で一年間嘱託。平成元年から三年半、大同生命高知支社で保険外交員。平成四年から十一年まで葉山村社会福祉協議会ボランティア担当(コーディネータ)。社協退職後も各種ボランティアグループのお世話を続けて、現在に至っています。

所属ボランティアグループ名は「あかいこの会」。名称の由来「あかいこ」とは、「かわうそ」の住むといわれている新庄川の谷川周辺に住む沢蟹で、この蟹は雨が降ると、ちよこちよここと動き回る習性があり、これになぞらえて、孤独な一人暮らしのお家に弁当を配達する活動を始めたときに命名されました。

このグループは、平成元年に結成以来、給

食サービスの調理・配達(現在は月四回)を中心に、在宅の高齢者等の支援活動を続けています。

また、村内の小・中学校と連携して、クラブ活動の支援や、開かれた学校づくりにも協力しており、平成十六年十二月現在の会員は九十五名(男性が約四割)で剪定・大工等の経験者がいるのも心強い存在です。

平成十三年の土佐清水市の集中豪雨や、平成十六年窪川町の水害時の救援にも十数名が率先して参加しました。

このグループのほか、絵手紙のサークルにも首を突っ込み、一人暮らしの方の誕生日に、下手な絵手紙を届けています。



(上) 手作り山荘「鳴川荘」
(右) 「あかいこの会」
事務室での隅田さん

平成十五年には、村内カラオケ愛好者でクラブを結成、年一回カラオケチャリティショ

ー(出場者四十名余)を開催しています。応援してくださる方が意外に多く、平成十五年村内歳末助け合いに五万円余、十六年新潟中越震災義援金として十万円、村内学校活動支援に三万円の寄付を届けることができました。

私自身、自然大好き人間で、松山在勤中(二十数年前)から週末を利用して、山小屋作りをはじめ、いまだに増改築を繰り返しています。

「こうち山の日」が制定されたのを機に、平成十六年度からグループの活動として「森林保全」を取り入れ種々模索していったところ、幸い「日本財団」と「高知県」から必要機材の助成を受けることができ、やっと軌道に乗りにかけているところです。

具体的には、村内の荒廃竹林の除伐と再利用をめざして竹炭作りに取り組んでいます。十六年度村内産業祭に「竹炭製品」「竹製のあかいこ」「鳥の巣箱」等を展示して「アイデア賞」を獲得しました。竹炭以外にも間伐材や除伐竹の再利用も検討しています。

また、県外の企業からも、あたたかい支援の手がさし伸ばされておられ、新年に向けて新たな夢を描いているところです。

ふるさとに帰ってきて、いろいろなボランティア活動を通じて、すばらしい仲間めぐりあえたことは本当に幸せです。

これからも仲間とともに、いろいろの夢を追い続けて、地域のために少しでも役立ちたいと念願しています。

(高岡郡葉山村 隅田 俊佑)

サークル紹介

ゲートボール・六月会

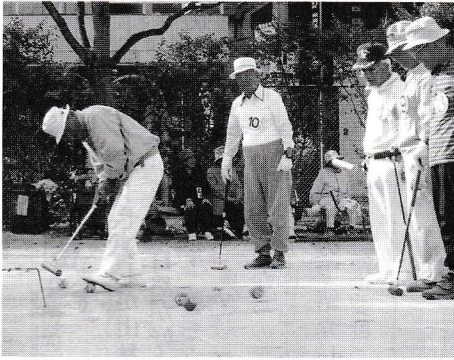
杉野 芳弘(松山市)

一九四七年北海道でクロッケーの競技にヒントを得て始まったと言われているゲートボールが、わが電々OBの間でプレイボールとなつたのは、一九八五年テルウエルがゲートボールの全国大会を計画し、それに参加しようとして松下武先輩を中心に六人の世話役により発足した時であり、その時は見事全国優勝したと聞いている。

その際、名称をどうつけるか、いろいろ迷案が出て「おむつがいろいろなるまでやろう」と、発足の月の六月を記念して六月会「むづきかい」にしたと記録に残っている。

会員数も順次増加し、平成十二年には三十九名となったが、その後、体調を崩してやめられた方もおり、現在は二十六名となっている。

山守 勝也 先輩を会長にそれぞれ地域の活躍(篠崎 英夫氏 は松山市連合会長)している。



公園のコートで特訓中

松山市で開催される大会には、六月会として十五年度は十回参加した。平成の改革を横目でにらんで生活するのは、ゲートボールが最適だ。ゲームだから勝つという楽しみがある。そのためには作戦が必要だ。これがボケ防止になる。毎日練習することが健康につながる。大きなボールをスティックで打つわけだから、百パーセント玉に当たる。玉のどの部分へ当ててどこへ飛ばすかが技術である。その日のコンディションに左右されるから面白い。ご近所のチームに入れてもらって活躍している。

NTT徳島健歩会

佐藤 幸男(吉野川市)

現在、私たちは、一日数千歩の生活をしており、運動不足だと言われています。

その解消の一つとして、昭和五十三年九月、徳島電友会サークルとして発足し、以来、毎月休むことなく仲間と一緒に歩き続けて二十六年になります。

これからも、私たちは自分の健康のため、仲間との親睦のため歩き続けます。

月一回の行事は、原則日帰りで日曜日実施としては、参加は、その都度出欠をとるのではなく、総会で決定した年間計画どおり、あらかじめ決められている場所・時間に集合しウォーキングを楽しんでいます。

年一回は、一泊二日を実施する事としています。

昨年十一月七、八日、三十四名が参加した熊野古道と南紀勝浦温泉一泊の旅を紹介させていただきます。

朝七時、徳島駅前を観光バスで出発、晴天で暑さを感じるなか串本町大島にあるトルコ記念館に到着。太平洋を見下ろしながら遭難したトルコ軍艦の由来についての説明を聞き、海の恐ろしさと広さを実感しました。海金剛や江戸期の画家田山応挙とその高弟長沢芦雪の力作が展示されている「無量寺」にも立ち寄り宿へ。

ホテル中の島からの夜景が美しく、波打ち際の露天風呂とご馳走をいただきながらの踊りやカラオケで楽しい一夜を過ごし旅の疲れを癒すことができました。

翌日は、熊野古道中辺路の三軒茶屋跡から熊野本宮大社まで、二人の語り部の話に耳を傾けながら平安時代の上皇も参詣されたという道の木陰のなかを約一時間歩き、ほんの少し熊野古道を体験。



「瀨峡」で全員集合

最後は、ウォータージェット船でしか見られない次々と顔を出す様々な岩・眺望等、地球創生期と出会ったような不思議な感動を体験した「瀨峡」を後に帰路につきました。ちなみに、万歩計は七日が一万歩、八日は九千歩でした。

ボランティア紹介

NTT・OB電友会

ボランティアグループ

小野 暉 (丸亀市)

私達のグループは、丸亀周辺(中讃地区)に住んでいるNTT・OBで作っているボランティアグループです。

平成七年八月に電友会の有志が「少しでも地域の為に」と、八嶋一夫さんを会長に二十一名でスタートしました。「出来る事を、出来る時に、楽しく」を合言葉に、現在三十五名で、ささやかですが活動を続けています。

ボランティアは主に、清掃・草抜き・刈り込み・剪定・空缶あきビン・煙草の吸殻拾いなど、環境を意識した次のような活動です。

- (1) 丸亀城周辺・NTT丸亀周辺・特別養護老人ホームを毎月一回
- (2) 土器川河川敷を年三、四回(国土交通省)
- (3) 丸亀港周辺の清掃(丸亀市) 特養ホームの秋祭りバザー(年一回)
- (4) 古切手の収集(障害児施設へ送付)、電友会会報の配布

等ですが、体調のこと、家事のこと、連れ添いのこと孫のこと等もあり、一回当たりの参加人員は十五、二十名程度で、作業時間は二時間程度とし、疲労の軽減・参加しやすい時間等を考えながら継続しようと頑張っています。

NTT・共済会・市・社会福祉協議会などから有形無形の支援をいただいで、会合の場所・用具を整え、世間話・趣味のこと・懐かしい人の安否・ときには時事問題など、明るく楽しく談笑を交わしながらの作業です。

たまには、作業の後のコーヒータイム、昼食会など、わきあいあいのひと時を楽しみます。

ボランティアも、それを支えるボランティアが必要で、活動場所までの車の送迎・ゴミ袋の提供・用具の準備・時間場所の連絡・記録と報告等、数々の陰の力に感謝しながら親睦を深め、健康を保ちながら、少しでも「誰かの為に」「自分の為に」と願って、無理のない活動として続けて行きたいと思っています。



ボランティアも、それを支えるボランティアが必要で、活動場所までの車の送迎・ゴミ袋の提供・用具の準備・時間場所の連絡・記録と報告等、数々の陰の力に感謝しながら親睦を深め、健康を保ちながら、少しでも「誰かの為に」「自分の為に」と願って、無理のない活動として続けて行きたいと思っています。

M・Mコーナー

パソコンとの日々

徳広 孝敏 (高知市)

退職後のボケ防止にと思い、やっとなら始めたパソコンももう五年になるが、毎月通っているパソコン教室のカリキュラムにも中々ついていけない現状である。

先日、暇に任せてマイコンピユータのクリンアップを始めたところ、切れ切れになったハードディスクが見事に整理され空きが増えた。

ところが、何処がどうなったのかインターネットが繋がらなくなった。NTTから貰った説明書を必死になつて見直したが、さっぱり解らない。一夜明け、サービスセンターに助けを請う。お見事。十分で解決した。NTTのサービスセンターに居並ぶ女性たちのスキルは相当なものと、恐れ入った。

今、私はデスクトップとノートの二台を使い分けている。メインのデスクトップは、Bフレッツにつながっており、OSは勿論XP。動作は快適でありマシンに何の不自由もない。プロバイダはQUOLIAであるが、NTT西日本から直接送ってくるフレッツスケアーなどは、高速、高品質でしかも次々と新コンテンツを送ってくれる。無料で視れるのも魅力。

一日の内に、メールのやりとり、ホームページの訪問、ゲームなどが日課になっているが、一番気合が入るのは株式の動きである。インターネットでのホームトレードなら、無けなしの資金でも利益が上がると考えたのが運の尽き。元金の回収はもうあきらめた方がいいかもしれない。言い訳をするとならば、パソコンを始める動機は「ボケ防止」ではなかったのか。指先を使い、頭を悩まし、考え。これぞ「ボケ防止」。

Bフレッツについての要望は、もう少し料金を安くしてほしい。安くなれば、当然、お客は増え、光ファイバーの高性能に満喫し、ふんだんに使ってくれると思う。

テルウエルだより

「介護ボランティア研修会」を開催
—各グループの代表者が参加—

テルウエル西日本(株)では、平成十六年十一月二十四日、大阪のコミュニティプラザ大阪において、西日本各地で活動している介護ボランティアセンターのコーディネータ等に対する研修会を開催しました。

四国からは、NTTグループ生活支援・介護ボランティア愛媛、テルウエル香川介護サービスセンタ、テルウエル徳島ボランティアクラブ、NTTグループネットワーク「きずな高知の会」の各グループで活動されている九名の方々が出席しました。

研修内容は、午前の部として「ボランティア活動における移動、移送支援サービスの抱えている諸問題について」と題して、関西STS(福祉輸送)連絡会事務局長の柿久保浩次講師による講話を受けました。

「福祉輸送については、人口の高齢化に伴い、要介護者など外出・移動することが困難な人々が増加するなか、鉄道やバスなどの交通機関でもバリアフリーが進められているが、自動車によるドア・ツー・ドアの個別輸送手段として福祉・介護輸送に関する取扱いが、厚生労働省と国土交通省で整理された。

しかし、有償での介護輸送は、道路運送法第八十条一項の事業許可が必要となり、①訪問介護事業者が行う要介護者の輸送、②NP〇等の非営利法人で自家用車の有償運送、③訪問介護員が自己の車両で要介護者等を有償で運送する時等、一定条件のもと許可の対象

となる」との説明と経緯を受け、今後、各ボランティアグループが有償で行う介護輸送についての取組み方法と留意点の指導を受けた。



午後の部は、「あなたがあなたらしく生きること」(声かけ、見守りについて取り組む)と題し、元日本生活共同組合連合会福祉事務局長 千田明美講師による、グループ討議実習を受けました。

千田講師は、「二十年前にご主人に胃がんが発見された時、五ヶ月間にもわたり友人の奥様方に、毎日交代で四、五時間も食事等の世話を頂き、ご主人は笑顔で亡くなられた体験」をもとに、高齢者・障害者家庭への家事援助ボランティアの大切さを痛感し、今日まで続けられた経験から、家事援助ボランティアで大切な「信頼関係」について各グループでの討議を指導し、参加者はボランティア活動のあり方を再確認しました。

「グループホーム サルビア」入居者募集中

「サルビア」では、軽度の痴呆症と診断され、介護認定が1以上の方の入居者を募集しています。

- 【入居料金】・家賃 40,000円/月
- ・光熱・水費 12,000円/月
- ・食費 1,000円/日
- ・介護保険サービス費の1割負担

*入居料金の月額総額は、ほぼ11万円程度

【お問合せ先】 「グループホーム サルビア」
八幡浜市江戸岡1丁目2-9
電話 0894-24-1611

- 今回の研修において両講師に共通しているものは、ボランティアの心構えは「同じ目線に立ち、お互い様の気持」ということでした。
- 四国管内の介護ボランティアグループも「困ったときはお互い様」を合言葉に活動しています。お気軽にご相談ください。
- NTTグループ生活支援・介護ボランティア愛媛
電話 ○八九・九三四・三七二三
- テルウエル香川介護サービスセンター
電話 ○八七・八二三・〇二九四
- テルウエル徳島ボランティアクラブ
電話 ○八八・六五五・〇二九四
- NTTグループ ネットワーク
「きずな高知の会」
電話 ○八八・八七一・一二四六

俳句

電電友佳里俳句会

(愛媛)

もぐさ屋へ湯治客入る小六月

岡内 伝

半世紀洗はぬ国旗師走くる

後藤 波久

八十の痴呆のはしり冬に入る

坂口 好史

着ぶくれて忍者屋敷の客となる

高橋 凡哲

竹馬の子に開きたる自動ドア

高本たかし

河豚雑炊高麗青磁掌に享けて

仲谷あきら

どの家も仕合せそうに布団干す

二神 三郎



物故者叙位叙勲

瑞宝单光章
従五位瑞宝双光章

山本 勝 様
関家 晃 様

敬弔

(16・10・16・12)

次の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

故人のお名前 逝去年月日 享年 生前の居住地

(愛媛県)

長野 正 様	16	10	10	8	66	松山市
久永 明 様	16	10	10	13	8	北条市
大野 栄一郎 様	16	10	10	28	83	大洲市
廣田 静市 様	16	11	11	1	74	松山市
矢野 實 様	16	11	11	11	89	松山市
蝶野 勇 様	16	11	11	24	77	新居浜市
有友 一孔 様	16	11	11	29	80	松山市
長野 三郎 様	16	12	12	1	83	今治市
五百木三摩地 様	16	12	12	5	89	松山市
水田 齐 様	16	12	12	11	61	松山市
池田 伴淑 様	16	12	12	14	71	内子町
小林喜八郎 様	16	12	12	19	78	松山市
永井佐加一 様	16	12	12	29	99	松山市
(香川県)						
岩倉 正徳 様	16	11	11	6	75	仲南町
村上 行良 様	16	11	11	14	76	高松市
三木 武雄 様	16	12	12	22	80	香川町
武田 貢 様	16	12	12	23	69	高松市
(徳島県)						
布川 実 様	16	10	10	17	82	徳島市
小原 彦二 様	16	12	12	9	73	北島町
田中 瑾子 様	16	12	12	22	78	徳島市
(高知県)						
岡部 清幸 様	16	10	10	7	85	高知市
久保 美代子 様	16	10	10	24	88	須崎市
松本 一喜 様	16	12	12	4	88	中村市

表紙の言葉

福を取り(酉) 込む年に

竹内 弘征 (松山市)

十二支のうち、今年は酉年にあたる。その昔、人々は鳥の鳴き声で夜明けを知り、一日の始まりを感じたとか。そのことから「酉」は、幸先のよい物事の始まりを告げる象徴として広く知られている。平成十六年は災害の多い一年だった。今年こそは福を取り(酉)込むよい一年であってほしい。

写真は、国の特別天然記念物として、伝統を守り続けている土佐の長尾鶏である。
(高知県南国市篠原の「長尾鶏センター」にて撮影)

編集後記

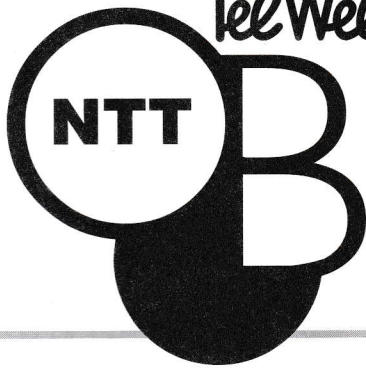
▽ 新年おめでとうございます。
昨年は、「災」の漢字に代弁された年でした。地球とその周辺に何かの変化が生じているのではないかと、心配になります。
▽ 今年は、明るく前向きの漢字で締めくくられる年であってほしいものです。
▽ まだまだ、寒さが厳しくなります。皆様のご健康とご自愛をお祈りします。
(稲毛)

四国電友会会報 第百二十九号
発行 平成十七年一月一日
編集 電友会四国地方本部
松山市一番町四・三

電話 ○八九・九三六・二〇二三
印刷 株式会社NTTクオリス

もう会員登録はお済みですか？

TeelWel が提供する人生を快適に楽しむ退職者のための情報マガジン



ネットライフ

アドレス <http://www.nttob.ne.jp/>

NTTグループ退職者の皆様にとっておきの情報をご覧ください。ホームページ「NTT OBネットライフ」。便利で役立つ情報が満載です。お友だちとお誘い合わせて会員にご登録ください。

魅力あふれるコンテンツを用意しています

ライフステージ

著名人のお話や歴史的な地域の紹介から税務講座まで、OBライフを充実させるための多彩な情報を掲載しています。

交流

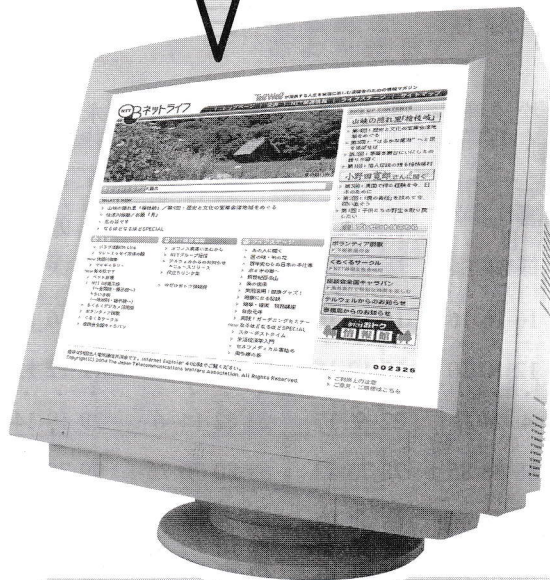
会員の方々が自由に情報を発信できる掲示板や、様々なサークル活動などの紹介があります。

NTT関連情報

テルウェルからのお知らせ、NTTグループ短信ほか、トクする情報を随時更新しています。

特典情報

「大塚国際美術館をゆっくり訪ねる2日間の旅」や「素朴な安らぎに出会う尾瀬・檜枝岐2泊3日の旅」といった旅行プレゼント企画ほかを随時掲載!!



会員登録の方法はカンタン!!

- 1 アドレスバーへ
<http://www.nttob.ne.jp/>と入力!!
- 2 入会方法ページの
「新規会員登録」ボタンをクリック!!
- 3 必要事項を記入のうえ「会員規約に
同意して登録する」ボタンをクリック!!
- 4 テルウェルからIDとパスワードが到着して完了!!



お問い合わせは…

info@nttob.ne.jpへ

※登録フォームに必要事項を記入して送信することにより、会員規約に同意したものとみなしますので、よくお読みいただき、ご了解のうえ登録ください。

光

ブロードバンドはNTT西日本で 快適・安心・さらにおトク!!

B フレッツ

ACTOS "Bフレ" まるごと
BIGLOBEパック

【受付期間:平成16年12月31日金まで】

「Bフレ」月額利用料 + 「BIGLOBE」月額基本料金 + 機器利用料

ぜんぶコミコミ

なんと/
2,645円も
おトク!!

【マンションタイプ(タイプ1)の場合】

通常月額利用料
5,533円^{※1}送りが

ぜんぶコミコミ
月々
(1年間)

2,888円^(税込)

【ファミリー100タイプの場合】

通常月額利用料
7,297円^{※2}送りが

ぜんぶコミコミ
月々
(1年間)

4,694円^(税込)

なんと/
2,603円も
おトク!!

始めるなら今がおトク!

特典1 工事費無料!!

【受付期間:平成16年12月31日金まで】

■ファミリー100タイプの場合 ■マンションタイプの場合(LAN配線なし)
28,455円^{※3}送りが → 無料! 21,000円^{※3}送りが → 無料!

ACTOS Memberにご入会いただき、キャンペーン期間中、NTT西日本のインターネット向け光アクセスサービス「Bフレ」(ファミリー100タイプ/マンションタイプ/ワイヤレスタイプ)を新たに申し込まれた方が対象となります。

特典2

今ならもれなく
商品券プレゼント実施中!

●マンションタイプ ●ファミリー100タイプ

5,000円分
商品券

7,000円分
商品券

※あつと得するプレゼント適用の場合

特典3

ウイルス対策
セキュリティセットV2 → 無料!

IP電話基本料 → 無料!

ホームページ制作ラクラク!

余裕の100MB

家族4人分の

メールアドレス → 無料!

■「ACTOS "Bフレ" まるごとBIGLOBEパック」提供概要

「ACTOS "Bフレ" まるごとBIGLOBEパック」は、NTT西日本「Bフレ」サービスの月額利用料、機器利用料等と、BIGLOBEの「Bフレ」コースの月額利用料を別途開通翌月から12か月目までをまるごとセットにしたお得な料金プランです。「ACTOS "Bフレ" まるごとBIGLOBEパック」適用期間終了まではNTT西日本の料金もBIGLOBEにまよめてお支払いいただけるからとっても便利です。

【お申し込み期間】平成16年12月31日金まで 【開通期限】お申し込み月から6か月

【対象プラン】「Bフレ」ファミリー100タイプ、マンションタイプ、ワイヤレスタイプ※BIGLOBE「Bフレ」コースのみ(「Bフレ」コースを除く)

【対象者】新規入会またはコース変更の方※「Bフレ」のタイプ変更の方は対象外となります。

お問い合わせ・お申し込みは通話料無料のこちらまで!

NTT西日本グループ
NTTマーケティングアクト四国

フリーアクセス
通話料無料

0800-2005515

【受付時間】9:00~17:00(年末・年始除く) おかけ間違いのないよう、ダイヤルは正確にお願いいたします。

※その他プロバイダ等のご契約も取扱っております。詳しくはお問い合わせください。

※1:Bフレ3 454円(税込) / 月 + BIGLOBE2 079円(税込) / 月(機器、配線利用料込みの価格です。NTT西日本の「Bフレ」適用時の価格と、BIGLOBEの「Bフレ」コース月額利用料金です。)

※2:Bフレ5 218円(税込) / 月 + BIGLOBE2 079円(税込) / 月(機器、配線利用料込みの価格です。NTT西日本の「Bフレ」適用時の価格と、BIGLOBEの「Bフレ」コース月額利用料金です。)

【ACTOS "Bフレ" まるごとBIGLOBEパックについて】●開通初月は、NTT西日本から、契約料、機器使用料、屋内配線使用料が請求されます。機器使用料、屋内配線使用料は日割り計算になります。これ以外に、工事費無料キャンペーン(ACTOS "Bフレ" から通常通りの請求となります。コース変更の場合、コース変更適用月からバック料金が適用されます。バック料金適用月から数えて12か月間は「Bフレ」月額利用料はBIGLOBEからの請求となります。●「Bフレ」あつと割引の契約を必須条件とします。●お支払い方法を登録いただいた翌月から12か月間バック料金が適用されます。お支払い方法が確定するまでは、「Bフレ」月額利用料はNTT西日本から、「Bフレ」コースの月額基本料金はBIGLOBEから通常通りの請求となります。●新規入会の場合、お支払い方法を登録する翌月から12か月間バック料金が適用されます。お支払い方法が確定するまでは、「Bフレ」月額利用料はNTT西日本から、「Bフレ」あつと割引の契約金を請求され、またBIGLOBEからは、解約手数料を請求する場合があります。●お支払い方法を登録いただいた翌月から12か月間を越えるバック料金は解消され、NTT西日本の「Bフレ」月額利用料は、NTT西日本から、BIGLOBEの「Bフレ」コースの月額基本料金はBIGLOBEからの通常請求となります。ACTOS "Bフレ" まるごとBIGLOBEパックは、お支払い方法を登録し確定された方のみ適用されます。お支払い方法が確定されていない場合、バック料金は適用されませんのでご注意ください。●開通月とお支払い方法確定日が同月の場合、翌月からバック料金が適用されます。お支払い方法が開通月の翌月の場合、開通翌月からバック料金が適用されます。【工事費無料キャンペーン(ACTOS "Bフレ"パック)について】●平成17年6月30日までにサービス開通された方に限ります。●工事費が次の金額(ファミリー100タイプ:27,100円(税込28,455円)、マンションタイプ[LAN配線のない集合住宅]:20,000円(税込21,000円)、マンションタイプ[LAN配線済みの集合住宅]:11,900円(税込12,495円)、ワイヤレスタイプ:20,000円(税込21,000円))を超過した場合は、その超過分はお客さま負担となります。●Bフレの契約料(800円(税込840円))はお客さま負担となります。●提供エリアであってもお客さまの設備状況等によりご利用いただけない場合がございます。●Bフレは利用開始後1か月間はご利用いただけますようお願いいたします。●「ファミリー100タイプ」から「マンションタイプ」などの、Bフレのタイプ変更の場合は対象外となります。●Bフレの契約料(800円(税込840円))はお客さま負担となります。●工事費は代表的な工事の例であり、工事の内容によっては工事費が異なる場合があります。【セキュリティセットV2について】●お申し込みとご自身での設定が必要です。【メールアドレス、チェックプラス】と「Macファームウェアアップデート」をご購入いただいた初月から自動的に「セキュリティセットV2」が無料となります。2商品のうち1商品でも未購入の場合、「セキュリティセットV2」としては無料となります。【IP電話について】●モジュール利用の場合、モジュール料がかかります。別途、通話料(同じIP電話利用者同士は無料)がかかります。サービス対象外の電話番号へのご契約の電話会社からの発信となり、ご契約の電話会社の料金がかかります。回線の状況やご利用のサービスによって、一時的にIP電話の通話品質が低下する場合があります。FAXが正常に送信されない場合があります。※本チラシには、商品毎の消費税込みの総額表示をしております。※詳細につきましては、お電話でご確認いただけますようお願いいたします。



間接業務は外野にまかせろ

NTTビジネスアソシエ

総務・経理などの事務作業を丸ごとサポート

BA・Pack シリーズ

NTTビジネスアソシエ四国



株式会社エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ四国

松山市一番町4丁目3番地

TEL(089)935-7601 FAX(089)935-7624